

会務報告

平成22年8月、23年2月

8月6日 地区敬老会案内状を民生委員、町内会長を介し配布
敬老会祝宴における演芸依頼及び式典の来賓に案内状を送付
「市社協だより第51号」を町内会長の手を借りて全世帯に配布
8月14日 「すこやか横手」に宿泊研修会の受け入れを依頼
8月23日 地域内の老人クラブ、児童育成施設並びに福祉関係諸団体等に助成金を贈呈
8月23日 社協役員、民生委員等に敬老会のお手伝いを依頼
9月1日 「築山社協だより第38号」を発行し、民生委員、町内会長の手を借りて全世帯に配布
9月9日 共同募金説明会へ会長と事務局長が出席
9月11日 敬老会該当者全員に町内会長の手を借りて昼寝用枕の記念品と敬老会名簿を配布
9月12日 社協役員及び民生委員の手を借りて地区敬老会式典及び祝賀会の準備
9月13日 恒例の地区敬老会を横山コミセンで開催、会長挨拶、司会・事務局長
9月17日 築山寿会の長寿をお祝いする会に出席
9月29日 市社協会費(3、287世帯分)を納入
10月1日 赤い羽根共同募金運動の推進
10月7日 民生委員に対し救急医療

情報キット(安心キット) 配布に関する説明会を実施
10月9日 第3回グラウンドゴルフ大会をグラウンドゴルフ友の会の協力を得て築山小グラウンドで実施
10月15・16日 特別養護老人ホーム「すこやか横手」での視察研修と平素の活動に対する慰労を兼ねた宿泊交流会を実施
10月20日 市社会福祉大会へ役員など8名が参加。地区内の三氏が福祉功労により受彰
10月30日 築山小学校PTA60周年記念式典に於いて感謝状受彰
11月2日 第4回グラウンドゴルフ大会を、太平山グラウンドゴルフ場で実施
11月14日 横山コミセンでボーリングや輪投げなどの軽スポーツ大会と地域サロンを開催
11月24日 健康づくり生きがいづくり実績報告書を提出
11月27日 グラウンドゴルフ玉納め会を実施
12月 市社協から救急医療情報キットの配布を受け民生委員、町内会長の手を借りて対象(希望者)261世帯に配布
12月1日 歳末たすけあい募金運動の推進
12月2日 地域サロンの「寿コーラス」の忘年会へ出席
12月6日 赤い羽根共同募金を市共同募金会へ送金
12月10日 協働大町ビルで開かれた秋田市七地区研修交流会へ役員四名が参加
12月11日 グラウンドゴルフに代わ

る冬の運動として、フロアカーリングをスタート
12月24日 今年も佐々木優子さん(太田町)から贈られた雑巾を築山小学校とみどり保育園へ贈呈
12月27日 地区配分会を開催し、歳末たすけあい募金運動で示された善意を、地域内の要援護世帯や母子家庭など21世帯に、一律5千円を民生委員を介して配布。また近隣の福祉3施設にりんご、みかんを贈呈
「市社協だより第52号」を民生委員、町内会長の手を借りて全世帯に配布
赤い羽根共同募金運動実績報告書を町内会長へ配布
1月7日 75歳以上のひとり暮らし及び高齢者のみの世帯とねたきり老人にお茶を持参し、安否確認を兼ねた激励訪問を民生委員などの協力を得て実施
歳末たすけあい募金運動実績報告書を町内会長へ配布
1月21日 地区会長会議へ出席
2月2日 地域福祉活動合同研修会(文化会館)に役員等7名参加
市社協開催の緊急会長事務局長会議(敬老会及び地区社協への助成事業の見直し)へ出席
事務担当者研修会へ参加
2月7日 「幼児と高齢者の集い」を民生委員と役員の協力を得て横山コミセンで実施
2月15日 地域福祉関係者連絡会議に会長が出席
2月22日 市社協Bブロック研修会へ参加。築山小学校1/2成人式への協力

社協の定期総会開催予告
23年度の築山社協の定期総会を次のとおり開催します。町内会長、社協役員、福祉協力員の皆様には、是非ご出席下さいますようお願い申し上げます。
日時 4月29日(祝)午後2時
場所 横山コミュニティセンター

◆編集後記◆

昨秋、地区民生児童委員の任期満了が近付いた頃、お声が掛って本号から「社協だより」の編集に参画しました。▼ようやく、秋田も春めいて来ましたが、中東諸国の混迷、原油・食料の高騰、ニュージランド大地震に加えて政権党のよろめき等々、物情騒然たるさ中、本欄を掲載して、ホッと一息入れたところです。
▼微力ではありますが、「地域福祉の推進」という基本的スタンスに変わりなく築山地区の皆様のご意見を拝聴して、親しみのあるミニ・コミ紙をめざしたいと存じますので、よろしくお願ひ申し上げます。(北條 晃)

編集委員 北條 晃
加藤 俊悦
樋渡 久孝
久孝
久孝
連絡 先(事務局) 樋渡 久孝

第39号
平成23年3月1日
築山地区社会福祉協議会
発行人 加藤 俊悦
(題字：茂林 憲子)

築山社協だより



2月11日、横山太田町の台地で行われた「横山かまくら祭り」。築山地区の住民や児童達であふれていた(3.5面に関連記事)



防災は隣近所の目配りから

築山地区社会福祉協議会
会長 加藤 俊悦



一月中は記録的な降雪で、各町内では毎日のように自宅周辺の除雪作業を余儀無くされました。また、県南部では、雪下ろし作業中の痛ましい事故が頻発し、多くの高齢者の命が奪われました。毎日の降雪・積雪を見るたびに、十八年豪雪を思い浮かべた方も多かったでしょう。当時、児童センターが面する南新町付近は道幅がかなり狭くなり、通過車輛と児童の接触事故が大変心配でした。その思いから多数の方々が集結し、一斉通学路除排雪に着手。手作業と除雪機・軽トラによる除排雪が、阿吽の呼吸と人海戦術で迅速に進められ、瞬く間に安全な通学路に変貌。近くで汗を流す小中学生の姿も輝いて見えました。

今冬も、隣近所で除雪に協力する機会が多かったと思います。しかし、高齢者家庭では、甚大な労力を要する除排雪を自らで行うことが困難な場合があります。隣近所も除雪に追われているため、頼みにくいのが現状でしょう。だからこそ、隣近所では日頃から不測の事態を想定して、適宜助け船を出すことが大切であると思うのです。その積み重ねが、地域の防災

意識の高揚にもつながります。ところで、前号で「救急医療情報キット(安心キット)」の配布と活用についてお知らせしました。民生委員や町内会長等からの協力により、一月末現在で二百九十本が設置されました。なお、新たに設置を希望される方や世帯は、担当の民生委員・町内会長・社会福祉協議会の役員等に相談いただきたいと思います。

なお、秋田市社協では、これまでの地区社協に対する助成事業の見直しを行いました。事務量の緩和、柔軟に事業を推進できるようにするため、「地域元気アップ事業」の名称で、健康づくり・生きがいづくり支援や地域サロンの事業に関する枠組みを再構築します。

本年五十五周年を迎えた築山社協では、「軽スポーツ大会」「グラウンドゴルフ大会」などへの参加者が年々増え、大変嬉しく感じているところです。今後も高齢者の方々を含めた交流や趣味活動などの事業の質を高め、多くの方々が気軽に参加し楽しく過ごせるような事業を工夫しますので、これからも皆様からのご理解とご協力をよろしくお願ひ申し上げます。

平成22年度各種募金運動及び社協会費実績報告書

皆様のご協力に厚くお礼を申し上げます。

単位：円

No	町内会名	日赤社資	赤い羽根	歳末募金	社協会費	No	町内会名	日赤社資	赤い羽根	歳末募金	社協会費
1	宮田	55,000	69,000	30,000	54,000	39	米沢町	9,500	12,000	2,600	6,840
2	JR宮田自治会・北	10,000	24,000	8,000	28,800	40	登町東部	18,500	47,600	7,280	20,160
3	JR宮田自治会・南	2,500	3,500	650	1,800	41	登町中央部平和会	10,000	21,000	4,290	12,240
4	イーストハイム宮田	10,000	34,200	7,150	19,440	42	登町西部	24,000	30,000	6,000	16,560
5	築地北町	21,100	17,800	3,510	10,080	43	亀ノ丁栄町	9,000	13,000	3,000	6,840
6	築地東上町	17,400	14,800	2,990	8,640	44	餌刺町	38,000	34,000	10,000	25,000
7	築地窪町	15,000	17,400	2,500	6,840	45	九郎兵衛殿町	35,000	35,000	8,000	19,800
8	築地上本町	25,500	47,600	6,630	18,360	46	筑町	28,000	28,000	7,800	21,600
9	築地下本町	25,500	24,200	3,510	18,360	47	三枚橋町	45,000	58,000	9,750	27,000
10	築地中町	24,000	24,000	6,630	18,360	48	愛宕下東丁	8,000	12,200	2,210	5,760
11	築地西町	9,000	10,000	2,000	6,480	49	愛宕下西丁親交会	26,000	32,200	5,980	16,560
12	築地睦会	7,000	5,000	1,300	3,960	50	愛宕下南丁	10,500	12,600	2,730	7,560
13	楡山本新町上丁	14,100	20,950	3,900	15,480	51	愛宕下北丁	18,500	22,200	4,810	13,320
14	楡山本新町下丁	24,000	31,000	5,600	14,400	52	愛宕下中丁	16,500	19,000	3,900	10,800
15	楡山上本町	10,000	22,000	5,000	6,000	53	城南町	27,900	37,200	8,060	22,320
16	楡山本横町	9,000	21,000	4,000	12,240	54	金照寺山	13,500	12,000	11,000	12,600
17	内木町	17,500	20,400	4,550	12,600	55	楡山寺小路北部	11,700	8,700	3,700	13,320
18	楡山本町下丁	9,000	9,600	2,600	6,480	56	楡山寺小路南部	14,000	31,500	5,200	14,400
19	楡山古川新町	12,000	82,000	20,000	46,800	57	城南みなみ	9,000	26,000	5,000	10,400
20	百石橋通り	18,500	17,000	3,250	9,000	58	楡山石塚谷地	6,000	24,000	5,000	14,040
21	栴取町親睦会	10,500	19,000	5,000	9,720	59	楡山(大元町)	84,000	101,000	25,000	36,000
22	末無町	19,750	33,600	10,270	28,440	60	楡山石塚町	35,600	74,200	13,260	36,720
23	医王院前町	21,150	27,150	6,110	16,920	61	楡山石塚新町	57,500	51,000	20,000	57,600
24	楡山広小路	13,800	16,500	3,380	9,360	62	太田町本町	17,500	19,400	3,900	10,800
25	楡山虎ノ口新町	25,000	22,000	8,000	27,000	63	太田町山水会	19,100	25,200	4,160	11,520
26	南新町	85,000	115,000	24,700	61,200	64	太田町東部	7,000	18,000	3,900	10,800
27	森林管理局第一	12,000	14,400	3,120	8,280	65	太田町睦会	4,000	9,000	1,950	5,400
28	太平	11,000	11,000	2,600	7,200	66	太田町栄町	9,000	10,800	2,340	6,480
29	牛島橋通町	9,000	53,000	8,200	22,680	67	太田町南町	13,500	18,200	3,510	9,720
30	牛島橋通り南部	17,000	20,400	4,420	12,240	68	太田町新町	13,400	26,000	3,900	10,440
31	楡山共和町	5,000	6,400	1,300	3,240	69	太田町旭町	12,500	14,400	2,470	7,200
32	楡山下浜町	34,000	51,000	10,000	23,400	町内会合計		1,386,500	2,037,900	458,110	1,183,320
33	川口境西部	17,000	25,000	4,420	12,240	日赤奉仕団築山分団		9,000			
34	登町南部	50,000	64,000	13,000	36,000	秋田南中学校生徒会			29,176		
35	川口境東部	35,500	54,400	10,010	27,720	築山小学校児童会			14,034		
36	若草団地	10,000	58,000	13,000	43,200	城南園			5,500		
37	入川橋	13,000	31,200	3,510	9,360	その他		50,000			
38	十軒町	10,000	17,000	2,600	7,200	合 計		1,445,500	2,086,610	458,110	1,183,320

高齢者の「もしも…」に備えて

安心の一助

救急医療情報キット事業



築山地区社会福祉協議会が主体となつて、高齢者がかりつけ医療機関や持病、連絡先など救急時に必要な情報(安心カード)を簡型(写真左)の容器に入れ、自宅の冷蔵庫に保管しておくことで、その情報を救急医療に生かせるとともに高齢者の不安軽減を図るため、地区民生委員協議会の協力を得てこの救急医療情報キット(以下 安心キット)を希望者に昨年12月から、無料配布事業を実施しています。



対象者は、基本的に75歳以上のひとり暮らしの方、80歳以上だけの世帯や何らかの懸念を抱えている世帯を対象としています。是非自宅にも備えたいと思つた方は、お近くの民生委員にお話し下さい。

現在築山地区では、290世帯の皆様からご利用をいただいております。安心キットが必要な方には、次のものを一式無料で配布します。

安心キットの内容は、簡型の保管容器、安心カード(右下)、ステッカー2枚からなっています。

安心カードには自分のお名前、おところ、生年月日、かかりつけの病院名、今かかっている病名、飲んでる薬、血液型、アレルギーの有無、病院や救急隊員に伝えたい(特定の病院でしか対応できない特殊疾病がある。搬送時

に注意してほしい)ことや、緊急連絡先(携帯電話をお持ちの場合は、できるだけ記入して下さい。)などの必要事項を記入します。

また写真を貼っておけば、すばやく本人確認ができます。

変更があれば速やかに訂正

安心カードの内容が古い情報のままだと適切な対応ができない場合があります。安心カードはいつも最新の状態で置いて下さい。

民生委員などから声をかけられた時や、本人や家族が定期的に内容を確認するなど更新を忘れないとともに、記

入された年月日を記入することを忘れないで下さい。

そのほかにも必要に応じて健康保険証のコピー、薬局でもらえる薬剤情報提供書のコピーなども入れておくと、搬送先での対応に役立つことも少なくありません。

簡型の保管容器の配布数は、一世帯1本ですが、同一世帯にご利用される方が複数いる場合は、安心カードだけ必要数を配布します。

安心キットは、救急隊員がすぐにキットを探し出せるように、ご利用される方が複数いる場合も、1本の保管容器で冷蔵庫の中の分かり易い場所に入して下さい。

ステッカーは2枚ありますが、シール

の孤独化予防に結びつくことも期待されます。

ルのステッカーは、玄関ドアの内側付近の目のつきやすい所(外から高齢者のみの世帯であることが確認できないよう)に貼して下さい。

またマグネット式のステッカーは、保管容器の入っている冷蔵庫の扉の外側に貼ることになります。

その後、安心カードの内容が大きく変わったり、破損や紛失などにより再配布を希望する場合や、必要がなくなつた場合もお近くの民生委員等にお話し下さい。

キットの備付けをきっかけに、高齢者の孤立化予防に結びつくことも期待されます。

※「キット」とは道具一式という意味です。

【医療機関へのお問い合わせ】このカードの活用後は必ずご本人にお返しください。

安心カード

もしもの時、この情報を活用してください。

フリガナ
お名前 (男・女)
おところ 電話()
生年月日 明・姓・順 年 月 日

医療情報

かかりつけの病院名	電話番号

今かかっている病名	
服薬内容	コピー(あり・なし)
血液型	A・B・AB・O・不明 RH(+・-)
アレルギー	あり()・なし
健康保険証番号	コピー(あり・なし)
病院や救急隊員に伝えたいこと	

緊急連絡先

お名前	電話番号	住所	本人との関係

恒例の地区敬老会(本社協主催)は22年9月13日、榎山コミュニティセンターで賑やかに開催されました。

「高齢化社会の到来」―築山地区も年々高齢者が増えており、22年度の案内対象者(年度内・満75歳以上)は1549名、12年度が1222名でしたので、この10年間に300名以上の方が増加したことになります。

当日は144名の方が参加、和やかに過ごしました。セレモニーの後の祝宴では、みどり保育園・園児の遊戯や歌、築山小学校1年生の歌とご挨拶、

**和気あいあいの地区敬老会
演芸グループも熱演相次ぐ**



美しいハーモニーの榎山合唱クラブ(指揮は吉田孝導氏)



続いては同校卒燈クラブの演技、榎山合唱クラブの斉唱、城南亭鶴亀さん(民生委員・佐々木正次氏)のマジックショー、鳳千会のご婦人たちによる新日本舞踊など、熱演相次ぎ、高齢者のみなさんに大変喜んでいただきました。

マジックで驚嘆させる城南亭鶴亀さん



**築山地区社会福祉協議会
築山小PTAより感謝状**

昨年10月30日、築山小学校PTAの60周年記念式典(於・第一会館本館)において、本築山地区社会福祉協議会が、同校児童たちの安全・安心のための諸活動、伝統文化・地域学習への指導、協力が評価され、感謝状をいただきました。なお本社協以外の団体表彰は次の通りです。

築山地区民生児童委員協議会
築山児童センター・育成クラブ
築山かまくら保存会
(写真は受彰の加藤俊悦会長II左)



余興に魅入る高齢者たち、近年は椅子席の希望も多い

**本社協の視察研修に40人参加
特養施設「すこやか横手」を見学**

当社会福祉協議会では、役員、町内会長、民生児童委員、福祉協力員等を対象に昨年10月15日・16日の両日、視察研修(写真下)を実施しました。見学した福祉施設は、横手市横山町の特別養護老人ホーム「すこやか横手(ケアハウス付)」です。

ここは市の中心部、入所者家族の安心度が高い環境にあります。施設内には市保健センターも併設、ショートステイ、デイサービス等、保健と福祉が一体となったサービスが受けられます。

なお、宿泊先は鳴子温泉。参加者の情報交換を兼ねた交流会も行ないました。



主な表彰記録

おめでとうございます。
心よりお祝いをします。
(敬称略)

平成22年度

- 市長表彰
- (交通指導隊) 佐藤 敏勝(榎山太田町)
 - (民生児童委員) 田中 小夜子(榎山登町)
 - 全国少年警察ボランティア協会長表彰
 - (少年補導) 富川 有策(榎山共和町)
 - 全日本交通安全協会会長表彰
 - (緑十字銅章) 太田 昭夫(榎山南中町)
 - 県共募会長表彰
 - (奉仕功労) 伊勢 定正(南通築地)
 - 市社協会長表彰
 - (奉仕功労) 泉 迪子(榎山登町)
 - 市民協会長表彰
 - (民生児童委員) 田中 小夜子(榎山登町)
 - 田村 高洞(榎山登町)
 - 小武海 西子(城南新町)
 - 市民児協会長表彰
 - (民生児童委員) 太田 昭夫(榎山南中町)
 - 川井 精一(榎山本町)
 - 妹尾 弘(榎山本町)
 - 泉 迪子(榎山登町)
 - 秋田中央警察署長表彰
 - (防犯功労) 山本 園麿(城南新町)
 - 塩田 邦子(榎山本町)
 - 市民憲章会長表彰
 - (住民活動) 佐藤 政子(榎山太田町)
 - 緑化推進会長表彰
 - (緑化功労) 目賀多 明(南通築地)
 - 伊藤 勝美(南通築地)
 - 市体協会長表彰
 - (普及振興) 高橋 啓子(南新町下丁)

善意のご寄付

(平成22年4月〜平成23年2月)

- 〇篤志
- 六万円 南通築地 湊 睦子 様
 - 一万円 榎山南中町 加藤 俊悦 様
 - 一万円 川元むつみ町 廣島ふとん店様
 - 五千円 南通みその町 高桑 博 様
 - 三千円 榎山登町 山内 兼吉 様
 - 榎山四百枚 榎山太田町 佐々木優子 様
- 22年度もたくさんのご寄付をいただき、厚く御礼を申し上げます。皆様の善意を地域の福祉に役立たせていただきます。
- 大きな災害等に備えた基金(400万円)は、地域の皆様から寄せられたご香典返し、篤志寄付が大きな財源となつてまいりました。
- 「ご香典返し」、「篤志寄付」は、皆さんがお住みの築山地区社会福祉協議会にご協力下さいますよう、よろしく願います。
- また、榎山太田町の佐々木優子様からは、長年手作りの雑巾を贈っていただき、配布先の築山小学校や、地域の保育園などから大変喜ばれております。

地区民生児童委員の一部交代

退任委員に厚生労働大臣、市長から感謝状

昨年12月1日、民生児童委員の全国一斉改選が行なわれ、築山地区(定数25)では次表の通り新たに4委員が就任しました。なお再任は20委員です。全委員の氏名、担当区域等については、3月1日発行の

「広報築山民児協」第8号(全戸配布)をご覧ください。退任の田中小夜子、北條 晃、泉 迪子の3委員には昨年11月30日付で細川厚生労働大臣、穂積秋田市長からの感謝状がそれぞれ授与されました。(敬称略)

区分	委員名	電話番号	担当町内会	前任委員名
新任	佐藤 秀一		登町東部、登町西部、登町中央部平和会	田中小夜子(登町)
"	高橋 満男		餌刺町、久郎兵衛町	欠員補充
"	瀧澤 文雄		入川橋、十軒町、米沢町	泉 迪子(登町)
"	館岡 正親		宮田(南)、JR宮田南、イーストハイム宮田	佐藤美智子(再任)
異動	佐藤美智子		榎山(大元町)	北條 晃(大元町)



↑ サンタさんとトナカイに扮するは児童委員

↓ 会場にはバイキンマン?も現れた



2010.12.10

↪ 「楢山かまくら」が2月11日から6日間、楢山太田町町内広場（なかよし会館前）で行われ、餅つきや雪合戦、そり滑り、こま回しなどで終日楽しんだ。築山小の子ども達の10歳をお祝いする1/2成人式や短冊に願い事など書いてもらい、餅も腹一杯食べた



2011.02.11



2010.12.10

↑ 築山民児協の主任児童委員たちがお世話する「築山きりんクラブ（子育て支援サークル）」のクリスマス会。市子ども未来センター指導員も応援に駆け付け、楽しいパーティに親子20組が参加。紙芝居やアンパンマンも登場、サンタさんからプレゼントもあった



2012.10.19

↪ みどり保育園の年長さんと地域のお年寄りが一緒に餅をついて、あんこや黄粉、お雑煮などにしていただいた「幼児と高齢者の集い」（2月7日・楢山コミセン）

↓ 『脂肪エネルギー比率の減少をめざしましょう』をテーマに築山保健推進委員会が開催した男の料理教室（10月19日・市保健センター）



2012.10.19



↑ 9月29日、楢山コミセンで開催の『動いて納得！運動で予防するメタボリックシンドローム』スポーツインストラクター・石井かすみ先生が指導する健康講話会（築山市民憲章推進協議会と同保健推進委員会の共催）

↪ 築山児童センター育成クラブの行事として、餅つきとけん玉、こま、ヨーヨー、お手玉など、昔の遊びで楽しんだ（1月19日）



地域活動

写真で見えるまちの動き